



生徒の前に立ち、平和を願い原爆の子の像前で挨拶をする2年B組大槻京平さん

原爆投下から80年の広島市。生徒達は平和公園で祈りを捧げ千羽鶴を奉納した。原爆ドーム前では皆が言葉の重さを語っていた。資料館で戦争の背景を学び、被爆者体験講話で

救えなかった命への苦しい記憶に胸が締めつけられた。角井年次主任は、「日本の悲惨な戦争経験を『かわいそう』で終わらず、自分なりに向き合って平和の重さを感じて欲しい」と話している。(鶴沼)

広島・原爆から80年 10月21日見学旅行で学が

清高ミニタイムス

清高ミニタイムス
北海道清水高等学校
新聞局
発行責任者、
櫻井 心結

宮島では海に浮かぶ赤い大きな鳥居が迫力満点だ。天気には恵まれなかったものの、自然や歴史の趣が感じられ感動した。野生の鹿を見て、買物物を堪能した。島へ向かうフェリーは風が強く、寒かったことが印象に残っている。(中村)



奈良公園は東京ドーム約140個分の広大な敷地に、野生の鹿が約1460頭生息している。東大寺の大仏は高さ約15メートルで圧倒された。土産は包丁が有名で、多くの生徒が購入していた。私は「ありがとう」の文字を刻み母へ贈った。(櫻井)

4月のお土産はめっちゃ切れる包丁 奈良



清水寺では、班員の4人でおみくじを引いたところ、3人が「大凶」で驚いた。初めての体験だったが、逆に幸運と感じた。今後の人生で再び大凶を引くことはあるのだろうか、と考えさせられた。(佐々木)

「大吉はどこへ!?」
清水寺

